

# 屏風の下張り

- 寄合所の資料からよむ城下のくらし

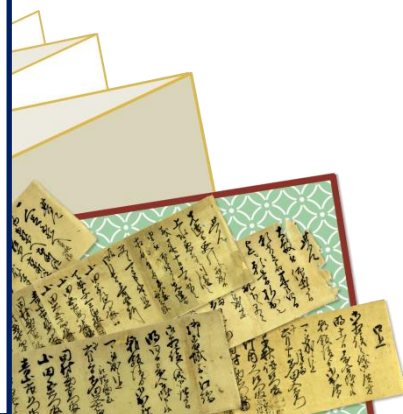
## タイムカプセル

下張りから、200年前の福井城下の資料が！

福井城下の「<sup>よりあいしょ</sup>寄合所」は、城下の11<sup>まちぐみ</sup>町組の有力町人から選ばれた<sup>くみがしら</sup>組頭が運営する町奉行所の下部組織であり、その合議「寄合」が開かれる場でもありました。

この資料は、組頭や町輪番庄屋が回覧し、受領印を押して、ふたたび寄合所に戻されたものが、屏風の下張りとしてリサイクルされたために、まとまって残ったものです。

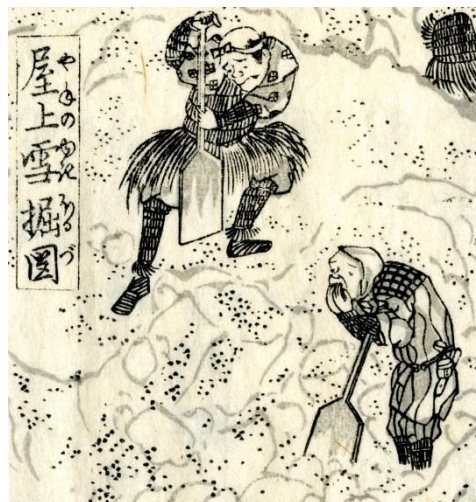
資料からは、それまで知ることのできなかつた200年前の寄合所の具体的な業務と役割を知ることができます。



### 城下寄合所のしごと

町奉行所からの触書や通達の町民への伝達、領内各所へ順送りに運ばれる通知の頻繁な発送、そして実にさまざまな人足の徴用などが、この資料からわかる寄合所のおもな業務です。

さらに、株仲間札の配付や冥加金の上納の仕方、参勤交代をめぐる儀礼や年中儀礼の打ち合わせ、緊急的な事態への協議などのために、寄合もたびたび開かれていました。



大雪の際は、雪かきのべ2万人の雪かき人足が！  
鈴木牧之『北越雪割』より

資料（資料群名「資料名」）	年月日	資料群番号・資料番号
組頭の寄合 寄合所では、福井城下11町組の組頭が順に月番を勤め、日常業務以外の懸案事項があると寄合が招集されました。	1816（文化13）.6.10	C0121-00416
「江端御迎（えばたでむかえ）」って？ 組頭ら有力町人は、参勤交代で江戸から帰国する藩主を城下南の江端村まで出迎えました。これを「江端御迎」といい、準備のための当番「江端輪番」も決められていました。	1818（文政元）.6.3・6.8	C0121-00410・00415
「押込（おしこめ）」刑と恩赦 「押込」は、自宅の門戸を閉ざし外出を禁じた刑罰で、申渡しと解除の達書はその刑の性質から寄合所を通して出されていたようです。また、法事やとくにめでたい事があった時には恩赦が行われました。	1818（文政元）.6.7 1819（文政2）.6.21	C0121-00421・00922
芝原上水の川浚い 例年4月初旬に行われる川浚いが、この年は延期。藩の上水掛り目付の記録から、嘉千代（将軍家慶の子）の死を悼（いた）んで延期されたことがわかります。 ・「上水掛り近例考中」（松平文庫 福井県立図書館保管）	1820（文政3）.3.-4.7 1848（嘉永元）	C0121-014921 A0143-00457
御膳雲丹（ごぜんうに）の道具持ち人足 越前名物として名声のあった塩雲丹。藩主の御膳このほり、将軍家や諸大名への贈答にも用いられていました。毎年6月に漬け込みが行われ、その道具持ちに人足が徴用されています。 ・越前雲丹のラベル（小川利三郎家文書（当館蔵））	1816（文化13）.6.27 1818（文政元）.6.19 1903（明治36）	C0121-00128・00246 E0123-00001
突然の「勝山様御泊」で大あわて 勝山藩主の行列の到着が、夜にかかることが予想されたため、道沿いの家いえに行灯を差し出すよう通達が出されたのですが、到着はさらに遅延。一行は急に城下に宿泊することになったようです。あわてた寄合所は、二手に分けて組頭たちに寄合招集の通知を出しています。	1820（文政3）.5.18	C0121-01516～01518
大火のあと片づけ人足 1818年（文政元）7月には、城下町方約5,000戸のうち町家1,179戸が焼失する大火があり、孝願寺などの菩提寺の片づけに、弁当を持って人足のべ175人が出っていました。	1818（文政元）.7.17	C0121-00453
雪かき人足がのべ2万人！ 1819年（文政2）11月下旬からの大雪で、24日には6通の人足徴用の「覚」によって、雪かきに3,400人が徴用され、雪かき人足は12月24日までこのべ2万人に達しました。通常の人足賃金は、町の運営経費（町役銀）から支出されたと考えられていますが、こうした非常事態にはどのように対応したのでしょうか。 ・「雪掻人足指紙」の村箋 ・鈴木牧之（ぼくし）『北越雪譜』（坪田仁兵衛家文書（当館寄託））	1819（文政2）.11.23・11.24 1836～41年（天保7～11）	C0121-01289～01293 01296 C0005-00420～00426

この資料群（C0121）は、1996年（平成8）に坂井市の浅田益<sup>よしなり</sup>氏が屏風を解体して発見。屏風には下地として、福井城下の寄合所が発信した2000点（1816年、1818～20年）をこえる文書が用いられていました。